平成　　年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	Ⅱ－１－

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

※

○受験番号，問題番号，技術部門，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。
○解答欄の記入は，１マスにつき１文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

（１）ユーザー規模による導入のメリット

①大企業におけるメリット

・リソースの柔軟性：急激にアクセス数が増減するWebシステムなどでは、柔軟なリソース増減にも対応できる。

②中小企業におけるメリット

・初期コスト削減：サーバーやソフトウェアライセンスの購入が不要になるため、初期コストが抑制できる。

（３）導入のデメリット（リスク）と対応策

①ＢＣＰの観点：データセンターの建物や設備の耐災害性の不備。バックアップ体制の不備。

②情報安全保障の観点：データセンター内のセキュリティ対策の不備。バックアップ体制の不備。

③ユーザーの技術力の観点：既存の社内システムをクラウドへ移行する場合の技術力不足。

④ユーザー側の対応策：データ紛失のリスクを低減するため、オンプレミスとクラウドをハイブリッドに活用し、バックアップ体制を整える。また、品質保証契約（ＳＬＡ）を確認し、保障稼働率が高い事業者を選定する。

⑤データセンター側に対応策：バックアップ媒体の遠隔地保管、緊急時に遠隔データセンターにシステム切り替えを行い、信頼性を高める。また、ＩＣカードや生体認証などの導入、カメラ監視や入退室管理なども実施し、万全なセキュリティ環境を構築する。

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字